

お 知 ら せ

平成28年12月19日
国土交通省中部地方整備局
入札監視委員会第二部会事務局

中部地方整備局入札監視委員会第二部会が第3回定例会議を開催 — 審 議 概 要 公 表 —

中部地方整備局入札監視委員会第二部会の平成28年度第3回定例会議を12月2日、中部地方整備局にて開催しました。

第二部会第3回定例会議では、発注工事等の中から抽出した5件の事案に係る一般競争の参加資格の設定等について審議を行いました。

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識経験者等で構成する第三者機関です。

当該委員会では、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約手続きについて審議を行い、意見の具申又は勧告を行います。

以下、審議概要についてお知らせします。

1. 日時及び場所

日 時：平成28年12月2日（金）15時00分～17時00分
場 所：中部地方整備局（丸の内庁舎） 会議室

2. 審議概要

別紙のとおり

3. 配 布

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、
港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

4. 問い合わせ先

中部地方整備局総務部

契約管理官 岡本 耕司 電話 052-209-6316(ダイヤル)
FAX 052-203-9738

別紙1

平成28年度 中部地方整備局 入札監視委員会第二部会

第3回定例会議 審議概要

開催日及び場所	平成28年12月2日(金) 中部地方整備局(丸の内庁舎)		
委員	[部会長] 横溝 大 (大学院教授) 伊藤 倫文 (弁護士) 中村 友昭 (大学院准教授)		
審議対象期間	平成28年7月1日～平成28年9月30日		
抽出案件数	総件数 5 件	審議案件は別紙1-2のとおり	
入札・契約方式	件数	工事名等	
工 事	一般競争入札 (政府調達適用)	1 件	別紙1-2のとおり
	一般競争入札 (政府調達適用外)	1 件	
	工事希望型競争入札	0 件	
	通常指名競争入札	0 件	
	随意契約	0 件	
建設コンサルタント業務等 一般競争入札	1 件		
建設コンサルタント業務等 簡易公募型プロポーザル	1 件		
役務の提供等及び物品の製造等 一般競争入札	1 件		
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回 答	
	別紙1-3のとおり	別紙1-3のとおり	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	意見の具申又は勧告は、なし。		

別紙1-2 抽出案件一覧表

【工事】

(一般競争入札方式 : 政府調達に関する協定適用対象工事) 期間 平成28年7月1日~平成28年9月30日

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
平成28年度 四日市港霞ヶ浦北ふ頭地区道路(霞4号幹線)橋梁(P53~A2)上部工事	港湾等鋼構造物工事	12	12	8月3日	(株)東京鐵骨橋梁	729,950	90.1	

(一般競争入札方式 : 政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの) 期間 平成28年7月1日~平成28年9月30日

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
平成28年度 下田港防波堤本体工事	港湾土木工事	3	3	9月20日	河津建設(株)	68,472	95.9	

【建設コンサルタント業務等】

(一般競争入札方式) 期間 平成28年7月1日~平成28年9月30日

業務名	業種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
平成28年度 名古屋港飛島ふ頭東地区岸壁(-15m)(耐震)細部設計	建設コンサルタント等	3	3	7月20日	(株)ニュージェック	23,544	79.4	

(簡易公募型プロポーザル方式) 期間 平成28年7月1日~平成28年9月30日

業務名	業種区分	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	技術提案書の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
平成28年度 災害時等における効率的な点検・診断技術検討業務	建設コンサルタント等	1	1	9月26日	ニュージェック・沿岸技術研究センター設計共同体	34,128	99.8	

【役務の提供等及び物品の製造等】

(一般競争入札方式) 期間 平成28年7月1日~平成28年9月30日

業務名	業務分類	競争参加資格を確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
平成28年度 中山水道航路監視システム機器修理	役務の提供等	1	1	9月28日	(株)テクノ中部	6,156	99.1	

別紙1-3 委員からの意見・質問、それに対する回答等

1. 報告事項についての審議概要		
報告事項		
項目	意見・質問	回答
①工事の入札方式別発注一覧 ②建設コンサルタント業務等の入札方式別発注一覧 ③役務及び物品の入札方式別発注一覧 ④指名停止措置等の運用状況 ⑤談合情報等 ⑥再度入札における一位不動状況 ⑦工事種別ごとの低入札価格調査対象工事の発生状況	なし	

2. 抽出案件の審議概要		
会議の審議対象案件は、当番の委員が入札契約方式別に事務所毎の審議実績及び地域性、事業種別毎を考慮したうえで無作為抽出したものである。		
抽出案件	意見・質問	回答
1. 一般競争入札(政府調達適用)		
平成28年度 四日市港霞ヶ浦北ふ頭地区道路(霞4号幹線)橋梁(P53~A2)上部工事	加算点の評価内容は、どのようになっているか。	加算点は、上位3者が1点の差の範囲という拮抗した結果でした。残る1者は、技術提案において具体的な記述がなく、他者より低い評価でした。
	調査基準価格を下回った者が多いが、調査基準価格が高かったということか。	これまで橋梁上部工事においては、調査基準価格に近い入札価格となる傾向が多くなっていますが、本件の調査基準価格が特別に高かったということはありません。他方、今年度より調査基準価格の算定方法が変更になり、予定価格に対する調査基準価格の比率が、昨年度の基準と比較すると若干高くなっています。
	本件は適正に処理された。	
2. 一般競争入札(政府調達適用外)		
平成28年度 下田港防波堤本体工事	落札業者の加算点が他者に比べ高いが、どこに差がついたのか。	配置予定技術者の能力等の評価において、当所の求める工事实績のうち、加算点がより高い「より同種性の高い工事」であったためです。
	本件は適正に処理された。	

3. 一般競争入札(建設コンサルタント業務等)

平成28年度 名古屋 港飛島ふ頭東地区岸 壁 (-15m)(耐震)細部設計	基本設計と本件の落札者は、同じか。	同一の者です。
	基本設計を行っていない者にとって、申請書提出期限までの期間は妥当と考えるか。	入札参加者が3者であったことに鑑みると、期間は妥当と考えています。
	基本設計を受注したことによって、本件の入札に優位に働くことはあるか。	基本設計の資料は事前に提供しており、その内容を用いて一般的な細部設計業務を行うため、基本的にはいずれの者も条件は同じであると考えています。
	技術評価点の差は、どこにあったのか。	配置予定管理技術者の成績評価点、及び技術者表彰の有無、並びに実施方針等の提案の優位性において差が生じました。
	本件は適正に処理された。	

4. 簡易公募型プロポーザル(建設コンサルタント業務等)

平成28年度 災害時 等における効率的な点 検・診断技術検討業務	本件で使用するシステムは、いつ、どこが構築したのか。	平成27年度に、本件の受注者である設計共同体のうちの1者が、関係業務を受注し構築しました。
	システム構築者でなくても参加できたと考えるか。	本件の目的は、システム自体の改良ではなく、システムの通信環境の冗長化、及び配信先の検討によりシステムの安定性の確保を行うものであるため、システム構築者でなくても参加は可能であったと考えます。
	1者応札の理由はどのように考えるか。	入札説明書を入手したが応札に至らなかった者にヒアリングしたところ、多くは、同種業務実績を満たしていない、または、利幅が少ないと判断したとの回答となっており、業務内容による影響はなかったと考えています。
	効率的な点検・診断手法の検討とシステムの高度化は関連業務であると思われませんが、一括発注したのは何故か。	本件の主要な業務目的は、あくまで効率的な点検診断手法の検討ですが、付帯的な業務であるシステムの入口、出口の検討は、一般的な技術があれば実施可能であり、高度な技術を必要とするものではないことから、一括発注としても応募可能な者であれば十分に対応することが可能と考えたためです。
	本件は適正に処理された。	

5. 一般競争入札(役務の提供等及び物品の製造等)

平成28年度 中山水道航路監視システム 機器修理	監視システムを導入した時期はいつか。また、システムの構築者はどこか。	平成19年度に、本件と同一の者が構築し、監視システムを導入しました。
	1者応札の理由はどのように考えるか。	競争参加資格を有するが応札に至らなかった者にヒアリングを行ったところ、本業務が得意分野ではなかったこと、他の業務を実施中であることといったことから、参加を見送ったとの回答でした。
	発注する時期が異なれば、複数の参加者が見込めたと考えるか。	ヒアリング結果を踏まえると、発注時期次第では複数の参加者が見込めた可能性はあったと考えます。
	本件は適正に処理された。	

6. その他

	なし
--	----